

新区役所整備計画を再考せよ

都民アリスト・舞鶴の会 いながき じゅん子



区民の貴重な資産である駅前一等地の売却なくして新庁舎の財源が捻出できないのであれば、大幅なコストダウンの方策を模索し、売却を避けられるような手法を検討すべきである。区役所・サンプラザ地区再整備事業の見直しと合わせて、新庁舎の位置や建設手法について様々な可能性を再度比較検討し、最適なプランを導き出すべきでは。

東中野駅周辺を路上喫煙禁止地区とせよ

東中野駅西口付近への喫煙所設置が延期された。路上喫煙禁止地区とするため、喫煙所を設置しなければならぬ法的根拠はない。設置計画は中止とし、速やかに駅周辺を路上喫煙禁止地区にすべきと考えるが、区の見解は。

区長 喫煙所設置については引き続き検討していく。路上喫煙禁止地区の指定については、路上喫煙率、地元自治会や商店会の要望等総合的に考慮し検討していきたい。

区政への区民参加を問う

自由民主党議員団 篠 国昭



区長は、対話の力を活かす区政への転換を掲げ、基本構想をはじめ、自治基本条例の再生、政策づくりなどへの「区民の区政への参加を促す」とし、区政に関心のある方に参加を呼び掛ける手法をとっている。二元代表制の軽視ともとられかねないと考えが、どのような考えか。

区長 区政に関心のある区民のみならず、サイレントマジョリティなど、多くの区民が区政に容易に意見表明や提案を行うことのできる仕組み

高齢者等の住み替え支援を問う

公明党議員団 白井 ひでふみ



①「(仮称)中野区あんしんバック住宅」制度(緊急通報システム、葬祭費、家財整理)のモデル事業については、助成額の増額等、更なる検討を要望してきたが、状況は。②事業の開始時期は。③住まいに關しては、高齢者の住み替え支援を含め、民泊や空き家対策などの課題が山積している。特定空家の対策に留まらず、空き家を活用し、住宅のマッチングを推進するとう、従来の区の考え方に変更はないか。④専門家と連携し、住まいに関するあらゆる相談や情報提供、普及啓発活動を行う、「中野区版住まいの総合相談窓口」の設置を目指すべきでは。

区長 ①高齢者にとって金銭的に利用しやすくなる必要がある。特定空家の活用、住宅のマッチングを推進するとう、従来の区の考え方に変更はないか。④専門家と連携し、住まいに関するあらゆる相談や情報提供、普及啓発活動を行う、「中野区版住まいの総合相談窓口」の設置を目指すべきでは。

区長 ①高齢者にとって金銭的に利用しやすくなる必要がある。特定空家の活用、住宅のマッチングを推進するとう、従来の区の考え方に変更はないか。④専門家と連携し、住まいに関するあらゆる相談や情報提供、普及啓発活動を行う、「中野区版住まいの総合相談窓口」の設置を目指すべきでは。

配置基準以上の保育士について、支援策を検討すべきではないか。

区長 ①事業者選定の際の審査項目の追加、区立保育園から民間保育園への引き継ぎの改善については早急に検討する必要がある。②保育の質の確保・向上には、保育士の確保、適正配置が重要であることから、今後具体的な支援策について検討していく。

区長 ①事業者選定の際の審査項目の追加、区立保育園から民間保育園への引き継ぎの改善については早急に検討する必要がある。②保育の質の確保・向上には、保育士の確保、適正配置が重要であることから、今後具体的な支援策について検討していく。

区長 ①事業者選定の際の審査項目の追加、区立保育園から民間保育園への引き継ぎの改善については早急に検討する必要がある。②保育の質の確保・向上には、保育士の確保、適正配置が重要であることから、今後具体的な支援策について検討していく。

平成29年度決算を問う

自由民主党議員団 伊藤 正信



①特別区民税は、前年度比2.5%増の317億円となり、主な要因は納税義務者数の増加であるが、具体的にどのくらい増えたのか。②平成29年度末の基金残高は、前年度より48億円増加し725億円となった。今後の基金計画は。③国が進める地方交付税の清算基準の見直し、ふるさと納税等の税制改正等により、区の財政は大きな影響を受けざるを得ないと考えが、持続可能な行政運営についてどのように考えているか。

区長 ①納税義務者数は19万1178人であり、前年度から4440人増加した。②老朽化した公共施設の更新、改修に備えるために、基金への積立を増やしていく。③必

区長 ①納税義務者数は19万1178人であり、前年度から4440人増加した。②老朽化した公共施設の更新、改修に備えるために、基金への積立を増やしていく。③必

区長 ①納税義務者数は19万1178人であり、前年度から4440人増加した。②老朽化した公共施設の更新、改修に備えるために、基金への積立を増やしていく。③必

路上喫煙対策を問う

立憲民主議員団 杉山 司

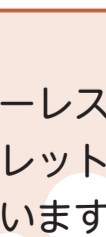


①都の受動喫煙防止条例は屋外が対象外である。道路や公園などの公共エリアに対し、条例を制定するなど区としての方針が必要では。②現在は中野駅周辺だけが路上喫煙禁止区域に指定されているが、子育て先進区を目指す区として禁止区域を徐々に増やし、近い将来、全区を対象とすべきでは。③路上喫煙禁止区

区長 ①国や都の動向を注視しながら対策を検討したい。②まずは駅周辺について、路上喫煙率やポイ捨ての実態、地域の要望等を考慮して検討したい。③様々な意見を集める手法を考え、反映したい。

区掲示板設置支援の強化を

区長



掲示板の設置に関する区の助成金は上限5万円となっており、なかなか新設できない状況が見られる。積極的に支援すべきではないか。

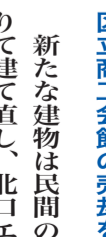
区長 掲示板は、全ての区民が地域や行政の情報を得る重要な機会となっており、設置支援の強化を検討したい。

区長 掲示板は、全ての区民が地域や行政の情報を得る重要な機会となっており、設置支援の強化を検討したい。

区長 掲示板は、全ての区民が地域や行政の情報を得る重要な機会となっており、設置支援の強化を検討したい。

中野駅南口地区の回遊性と安全性を高めよ

区長



中野二丁目及び三丁目のまちづくりが完了すると、昼間人口が4千人程度増えると言われている。①中野駅南口改札の改善策が必要では。②改札前歩道で、人と自転車との接触事故を防ぐ対策は。③拡張される駅前広場は、集中豪雨時を想定した設計なのか。

区長 ①駅利用者の安全性と利便性の確保を、JR東日本に求めていく。②交通の安全性を高める方策を検討していく。③下水施設等、集中豪雨対策に向けた整備を行う。

区立商工会館の売却を見直せ

区長



新たな建物は民間の力を借りて建て直し、北口エリアの産業の拠点にすることが望ましい。売却は見直すべきでは。

区長 跡地活用の方策を検討したい。

中野区議会では、ペーパーレス化等の推進のため、タブレット型携帯端末等を使用しています。

